※詳細はNEDOウェブサイトに掲載の公募要領等を御確認ください。

カーボンリサイクル・火力発電の脱炭素化技術等国際協力事業／／カーボンマネジメントに係る国際連携事業／／カーボンリサイクル等に関する国際会議及び情報発信等事業

公募説明資料

2025年3月3日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
サーキュラーエコノミー部

ご説明内容

- 事業概要
- 事業内容

  3.(1) カーボンリサイクルに関する国際会議の企画立案

  3.(2) カーボンリサイクルに関する国際会議の運営業務

  3.(3) 水素分野に関する国際会議（非公開の閣僚級参加者による会合）の運営業務

  3.(4) エネルギー分野に係る脱炭素化技術等の国際会議の企画・運営業務
- 公募提案に関する説明

事業概要

事業内容

公募提案に関する説明

事業概要

- 2050年カーボンニュートラルの目標達成のために有力とされるカーボンリサイクル、カーボンマネジメント、水素の利活用について国際的な議論を行う場として、NEDOでは各分野の会議を開催している。
- 国内外の有識者等からの意見を聴取することで、対象の技術分野に関する知識を深化させ、各技術分野における国際連携の今後のあり方を検討し、情報発信、情報交換を行う。

事業概要

事業内容

公募提案に関する説明

事業内容

3.(1) カーボンリサイクルに関する国際会議の企画立案

3.(2) カーボンリサイクルに関する国際会議運営業務

3.(3) 水素分野に関する国際会議
（非公開の閣僚級参加者による会合）の運営業務

3.(4) エネルギー分野に係る脱炭素化技術等の国際会議
の企画・運営業務

会議日程の例（仮）

10月上旬	Day1	Day2	Day3
午前	**カーボンリサイクルに関する国際会議サイドイベント等(P)** (1) (2)	**カーボンリサイクルに関する国際会議エクスカーション** (1) (2)	他のエネルギー分野に関する会議（P） 「閣僚セッション」 ※一般的な閣僚会合を想定
昼	**ランチブレーク（P）** (1) (2)		**ランチ** (3)
午後	**カーボンリサイクルに関する国際会議** ※民間企業・国際機関代表の登壇やパネルディスカッションを想定 (1) (2)		**水素分野に関する国際会議（閣僚会合）** (3)
夕	**技術交流会** (1) (2)		**水素分野に関する国際会議エクスカーション** (3)

(4)エネルギー分野に係る脱炭素化技術等の国際会議は、(1)～(3)との関連なく別日程で開催

事業内容

3.(1) カーボンリサイクルに関する国際会議の企画立案

3.(2) カーボンリサイクルに関する国際会議運営業務

3.(3) 水素分野に関する国際会議
（非公開の閣僚級参加者による会合）の運営業務

3.(4) エネルギー分野に係る脱炭素化技術等の国際会議
の企画・運営業務

カーボンリサイクルに関する国際会議の概要

カーボンニュートラル実現のキーテクノロジーであるカーボンリサイクルについて、各国が将来的な社会実装に向けた技術開発・実証に取り組むことを確認するとともに、各国間の協力関係を強化すべく議論を実施

主要な会議は以下のとおり。なお、NEDOの指示により以下の会議以外のイベントを開催する可能性がある。

前回の開催概要

- 第6回カーボンリサイクル産学官国際会議2024
- 開催日：2024年10月11日（金）
- 主　催：経済産業省、NEDO
- 会　場：ウェスティンホテル東京／オンライン併用
- 時　間：13:00-17:00
- 言　語：英語 / 日本語（同時通訳付）

カーボンリサイクルに関する国際会議の概要
前回の開催概要

前回のプログラム：https://www.nedo.go.jp/carbon-recycling/2024/program/

10：30～　学生・研究者交流会（サイドイベント）

12：00～　ポスターセッション（サイドイベント）※ネットワーキング交流会終了まで開放

13：00～　開会セッション

13：45～　パネルディスカッション

パネルA　カーボンニュートラルに向けたカーボンリサイクルの役割

パネルB　カーボンリサイクル市場の国際展開と投資促進

パネルC　カーボンリサイクルの技術開発

16：50～　閉会式

17：00～　ネットワーキング交流会

カーボンリサイクルに関する国際会議の概要
2025年度の開催概要

日　　程：2025年10月上旬（予定）のうち連続した２日間
　　１日目の半日程度を本会議及びサイドイベント
　　２日目の終日でエクスカーション（見学会自身は３時間程度）

主　　催：経済産業省、NEDO

場　　所：近畿地方

※水素分野に関する国際会議や関係する分野の他の国際会議と合同開催の可能性有り

カーボンリサイクルに関する国際会議の概要
2025年度の開催概要

本会議

開催規模：国内外の有識者約1,000名を想定（オンライン聴衆者を含む）（2024年度参加登録：対面291名、オンライン551名）

開催方式：ハイブリッド方式（会場来場＋オンライン配信）

会議構成：開会セッション（要人来場挨拶、要人ビデオメッセージ）、パネルディスカッション3本程度（モデレーター1名・パネリスト4～5名／１本。基本会場参加）、閉会セッション

使用言語：日本語／英語（同時通訳による2言語出力）

エクスカーション

開催規模：登壇者・招待者を中心とした約50名程度を想定

見学先候補：大阪・関西万博のNEDO事業が関係するパビリオン等

使用言語： 日本語／英語　逐次通訳者1名（参加人数により２～３名）同行

サイドイベント（本会議と並行して実施）

・ポスターセッション、及び学生・研究者交流会（同時通訳による2言語出力）等

3.（1）カーボンリサイクルに関する国際会議の企画立案

- 海外のCR製品・サービス等の研究開発・商品化に関わる最新動向調査
- 対象技術分野の抽出、要点整理
- 技術分野を構成する個々の技術等（以下「対象技術等」という。）の国内外における技術レベルの現状と課題（特に、過去にカーボンリサイクルに関する国際会議のセッションで取り上げた対象技術等と類似の対象技術等の課題の整理）
- 対象技術等のCR技術普及への寄与の可能性
- 対象技術等の展開・普及に向けた政策や事業環境のあり方
- 本会議における各セッションの企画の具体化、それに基づく登壇候補者の提案及び登壇者確定までの調整、本会議における各セッションの進行や議事についての関係者打合せ対応（資料作成含む）、登壇者、賓客等向け招待状・御礼状の作成
- サイドイベント（ポスターセッション、学生・研究者交流会等）、エクスカーションの企画立案
- カーボンリサイクルに関する国際会議のセッション関連資料等の作成
- 関連する他のエネルギーに関する国際会議との企画調整
- カーボンリサイクルに関する国際会議当日及び事後対応
- 会議を総括する文書案及び報告用ブリーフィング資料案の作成
- 会議運営業務との連携

3.（2）カーボンリサイクルに関する国際会議の運営業務

- 国際会議事務局立ち上げ
- 会場手配、会場設計、運営マニュアル・進行台本等の作成
- 登壇者の連絡調整、旅行手配
- 動画事前収録
- Web会議システムの手配
- 人員手配（司会、スタッフ、通訳、カメラマン、警備等）
- 国際会議当日運営
- ポスターセッションの設営
- サイドイベント、エクスカーションの運営
- ポータルサイト作成、運営、保守含む広報、発信業務
- テープ起こし原稿の作成・翻訳

3. (1) (2)の事業スケジュールイメージ

4月～5月	・委託業務開始、関係者顔合わせ、会場下見等 ・会議の具体的企画の検討、確定（セッション構成、サイドイベントなど） ・会議本番に向けた定例会の開始
6月～7月	・本会議セッションの登壇候補者へのアプローチ（声掛け、依頼状・アドミサーキュラー送付など） ・サイドイベント（学生・研究者交流会、エクスカーション）の企画、関係者への声掛け、協力要請など ・会議ポータルサイト開設・集客等の開始
8月～9月上旬	・各セッションにおける議論の進め方や学生・研究者交流会の進行などについて、登壇者などと意見交換。 ・METI及びNEDOが組織内説明・情報共有を行うための資料作成 ・会議の広報・集客活動　等
10月上旬	・カーボンリサイクルに関する国際会議（仮称）開催
会議終了後～1月	・事後処理 ・報告書作成素案作成

事業内容

3.(1) カーボンリサイクルに関する国際会議の企画立案

3.(2) カーボンリサイクルに関する国際会議運営業務

3.(3) 水素分野に関する国際会議
（非公開の閣僚級参加者による会合）の運営業務

3.(4) エネルギー分野に係る脱炭素化技術等の国際会議
の企画・運営業務

水素分野に関する国際会議の概要

カーボンニュートラル実現のキーテクノロジーである水素の利活用をグローバルな規模で推進し、関係各国が歩調を合わせた連携を図る場として国際会議を開催。
会議の成果として議長サマリーを発出。

前回の開催概要

- 第6回水素閣僚会議
- 開催日：2023年9月25日（月）
- 主　催：経済産業省、NEDO
- 会　場：ホテルニューオータニ東京／オンライン併用
- 時　間：9:00-16:30
- 言　語：英語 / 日本語（同時通訳付）

水素分野に関する国際会議の概要
前回の開催概要

前回のプログラム：
https://www.nedo.go.jp/news/other/Z2SE_00008.html

09：00～ **水素関連セッション**（オープンの会議）
- ・国際エネルギー機関「Global Hydrogen Review 2023」発表会
- ・水素の国際標準・認証に関するワークショップ
- ・水素の保安規制、法制、標準に関するワークショップ
- ・水素のファイナンスに関するワークショップ

15：00～ **閣僚会合**（クローズドの会議）

※水素関連セッション（オープンの会議）は実施検討中。
実施の場合の運営業務は「（2）カーボンリサイクルに関する国際会議運営業務」で実施する。

水素分野に関する国際会議の概要
2025年度の開催概要

日　　程：2025年10月上旬（予定）のうちのべ２日間程度

閣僚級会合半日、水素関連サイドイベント（エクスカーション等）半日

主　　催：経済産業省、NEDO

場　　所：近畿地方

※関係する他のエネルギーに関する国際会議と連携の可能性有り

本会議

開催規模：閣僚始め各国代表団、日本国及び各国政府関係者、国際機関関係者等国内外最大200名を想定

開催方式：対面方式（ただし、必要に応じてオンライン配信も実施）

会議構成：①非公開の閣僚級参加者による会合（閣僚会合）、②水素関連サイドイベント（エクスカーション等）から構成する。関連する他のエネルギーに関する国際会議との調整により変更する場合がある。

使用言語：日本語／英語（同時通訳による2言語出力）

エクスカーション

開催規模：閣僚級参加者を中心とした約50名程度を想定

見学先候補：大阪・関西万博のNEDO事業が関係する施設・設備等

使用言語：　日本語／英語　逐次通訳者1名（参加人数により２～３名）同行

3.（3）水素分野に関する国際会議の運営業務

- 国際会議事務局立ち上げ
- 会場手配、会場設計、運営マニュアル・進行台本等の作成
- 登壇者等の連絡調整
- 動画事前収録
- Web会議システム、Web配信システムの手配
- 人員手配（司会、スタッフ、通訳、カメラマン、警備等）
- 国際会議当日運営
- リエゾン手配
- エクスカーションの運営
- 広報戦略策定
- ポータルサイト作成、運営、保守含む広報、発信業務
- テープ起こし原稿の作成・翻訳

3. (3)の事業スケジュールイメージ

4月～5月	・委託業務開始、関係者顔合わせ、会場下見等 ・会議本番に向けた定例会の開始
6月～7月	・本会議セッションの登壇候補者へのアプローチ（声掛け、依頼状・アドミサーキュラー送付など） ・サイドイベント（エクスカーション等）の関係者への声掛け、協力要請など ・会議ポータルサイト開設等
8月～9月上旬	・各セッションにおける議論の進め方や進行などについて、主催者との協議。 ・METI及びNEDOが組織内説明・情報共有を行うための資料作成 ・会議の広報・集客活動　等
10月上旬	・水素分野に関する国際会議（仮称）開催
会議終了後～1月	・事後処理 ・報告書作成素案作成

事業内容

3.(1) カーボンリサイクルに関する国際会議の企画立案

3.(2) カーボンリサイクルに関する国際会議運営業務

3.(3) 水素分野に関する国際会議
（非公開の閣僚級参加者による会合）の運営業務

3.(4) エネルギー分野に係る脱炭素化技術等の国際会議の企画・運営業務

3.（4）エネルギー分野に係る脱炭素化技術等の国際会議

エネルギー分野に係るネットワークの形成、強化、情報発信、我が国の火力発電の脱炭素化技術等の国際的な展開及び各国における技術導入のための環境整備を目的として、各国専門家・発電事業関係者・政策立案者等を対象とした国際会議を実施し、関係機関、関係者との情報交換を実施する。

前回の開催概要

- 第33回クリーン・コール・デー国際会議（2024）
- 開催日：2024年9月2日（月）
- 会　場：虎ノ門ヒルズ森タワーホールB／オンライン併用
- 時　間：9:00-18:25
- 言　語：英語 / 日本語（同時通訳付）

エネルギー分野に係る脱炭素化技術等の国際会議の概要
前回の開催概要

前回のプログラム：https://ccd2024.jp/#program

09：00～　開会セッション

09：15～　特別講演、基調講演

10：15～　セッションI　世界のCNの動向

13：30～　基調講演、特別講演

14：00～　セッションII　脱炭素化最新技術動向

16：15～　セッションIII　ラップアップディスカッション
実行可能な脱炭素化に向けた課題と対応

18：15～　クロージング

事業内容(1)～(4)共通事項

事業期間

NEDOが指定する日（2025年度）から2026年3月31日まで。

予算額

190百万円程度

3.（1）について　20,000千円程度
3.（2）について　100,000千円程度
3.（3）について　50,000千円程度
3.（4）について　20,000千円程度

予算規模については変動がありうる。

報告書

調査期間終了時には、NEDOプロジェクトマネジメントシステムにより成果報告書の電子ファイル（PDFファイル形式）を所定の期日までに提出。

提出方法：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと。
https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html

報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

事業概要
事業内容

公募提案に関する説明

公募要領に関する説明

・本調査は、実施内容３．（１）、（２）、（３）、（４）のそれぞれを個別に提案する「個別提案」も、複数の項目について提案する「複数提案」も可能とする。なお、複数提案であっても、審査の結果によっては調査項目の一部のみを採択する場合がある。

・NEDOの委託業務の規則として、再委託は全体の【50%】以下とされています。

・国内外との短期間での調整、追加での調査やロジ業務の発生等の可能性がある。
これらについて、臨機応変な対応をとれる体制で提案を行うこと。
（提案書に具体的な体制をご記載ください。）

公募提案に関する説明
応募要件

○応募要件

次のa.からc.までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

a. 当該技術又は関連技術についての調査／事業実績を有し、かつ、調査／事業目標の達成及び調査／事業計画の遂行に必要となる組織、人員等を有していること。

b. 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金等について十分な管理能力を有し、かつ情報管理体制等を有していること。

c. NEDOが調査／事業を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。

公募提案に関する説明
提出期限・提出先

公募要領に従って「提案書」を作成し、その他提出書類とともに以下の提出期限までにアップロードを完了させてください。
なお持参、郵送、FAX又は電子メールによる提出は受け付けません。

提出先：　Web 入力フォーム

https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/p0zjy0n70iyj

提出された提案書を受理した際には代表法人連絡担当者宛に提案受理のメールを送付いたします。

提出期限：2025年３月27日（木）正午必着

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、ウェブサイトにてお知らせいたします。

公募提案に関する説明
提出方法

提出先のWeb 入力フォームで以下の①～⑯を入力いただき、⑰に提出資料をアップロードしてください。
アップロードファイルは、一つのPDF 形式のファイルにまとめて提出してください。
提出時に受付番号を付与します。再提出時には、初回の受付番号を入力してください。
再提出の場合は、再度、全資料を再提出してください。
提出された提案書を受理した際には代表法人連絡担当者宛に提案受理のメールを送付いたします。

■入力項目

①調査名
②代表法人番号（13桁）
③代表法人名称
④代表法人連絡担当者氏名
⑤代表法人連絡担当者職名
⑥代表法人連絡担当者所属部署
⑦代表法人連絡担当者所属住所
⑧代表法人連絡担当者電話番号
⑨代表法人連絡担当者 E -mailアドレス
⑩調査目標
⑪提案する方式・方法の内容（要約）
⑫調査課題（要約）
⑬調査実績（要約）
⑭提案額
⑮共同提案法人名（複数の場合は、列記）
⑯初回の申請受付番号（再提出の場合のみ）
⑰提案書類（提案書類一式のアップロード）

公募提案に関する説明
公募要領・提出書等

本事業の公募情報はNEDOホームページの公募・調達のページよりアクセスすることができます。
https://www.nedo.go.jp/koubo/EV2_100300.html

該当ページには、公募要領他　提案書　等のファイルが掲載されておりダウンロードすることが
できますので、詳細については各ファイルをご覧ください。

- （別添1）公募要領
- （別添2）仕様書
- （別添3）提案書類（別紙1）提案書の様式
  ※複数の項目について提案する場合は、項目ごとに提案書を分けて作成してください。
  （別紙2）ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況について
  （別紙3）NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票
- （別添4）契約に係る情報の公表について
- （別添5）基本計画
- （別添6）2025年度実施方針

公募提案に関する説明
公募要領・提出書等

提出書類

・提案書　※複数の項目について提案する場合は、項目ごとに提案書を分けて作成してください。
・会社経歴書（NEDOと過去１年以内に契約がある場合を除く）
・直近の事業報告書及び直近３年分の貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書
・NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票及び対応エビデンス
・契約書（案）についての疑義の内容を示す文書　（必要な場合のみ）
・ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況について

公募提案に関する説明
提出に当たっての留意事項

- 提案書は日本語で作成してください。
- 複数の項目について提案する場合は、項目ごとに提案書を分けて作成してください。
- 再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。同一の提案者から複数の提案書類が提出された場合は、最後の提出のみを有効とします。
- 登録、応募内容確認、送信ボタンを押した後、受付番号が表示されるまでを受付期間内に完了させてください。（受付番号の表示は受理完了とは別です。）
- 入力・アップロード等の操作途中で提出期限が来て完了できなかった場合は、受け付けません。
- 通信トラフィック状況等により、入力やアップロードに時間がかかる場合があります。 特に提出期限直前は混雑する可能性がありますので、余裕をもって提出してください。
- 提案書に不備があり、提出期限までに修正できない場合は、提案を無効とさせていただきます。
- 受理後であっても、応募要領の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。

公募提案に関する説明
審査について

１）審査方法（公募要領参照）

- 外部有識者による採択審査委員会とＮＥＤＯ内の契約・助成審査委員会の二段階で審査します。
- 契約・助成審査委員会では、事前審査の結果を踏まえ、ＮＥＤＯが定める基準等に基づき、最終的に実施者を決定します。必要に応じてヒアリング審査や資料の追加等をお願いする場合があります。
- なお、委託先の選定は非公開で行われ審査の経過等、審査に関する問い合わせには応じられませんのであらかじめ御了承ください。

２）審査基準（公募要領参照）

- 審査事項・審査基準は、公募要領に記載されていますので、ご確認ください。

３）スケジュール

公募期間：　２月25日～３月27日
審査期間：　３月下旬～４月下旬（予定）
採択決定：　４月下旬～５月初旬（予定）

公募提案に関する説明
留意事項

公募提案にあたっての留意事項については、公募要領に記載されています。
予めご確認の上、公募提案をお願いします。

留意事項

(1) 契約及び委託業務の事務処理等について
(2) 研究開発独立行政法人から民間企業への再委託
(3) ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況
(4) NEDO業務遂行上に係る情報管理体制等の確認票
(5) 公的研究費の不正な使用及び不正な受給への対応
(6) 研究活動の不正行為への対応
(7) ＲＡ（リサーチアシスタント）等への雇用
(8) 国立研究開発法人の契約に係る情報の公表
(9) 安全保障貿易管理について（海外への技術漏洩への対処）

公募提案に関する説明
お問い合わせ

お問い合わせは2025年3月27日までの間に限り下記宛てにE-MAILにて受付けます。

ただし審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

サーキュラーエコノミー部　神田、野田、中村、庄司、讃岐　宛

E-MAIL：　Int-co25@ml.nedo.go.jp

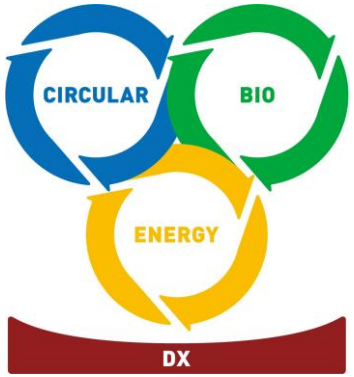
お問い合わせ頂いた内容で、応募検討者全員に公開すべきと判断される情報につきましては、NEDOホームページの公募情報のページに掲載致します。

公募提案に関する説明
関連マニュアル入手方法

委託、助成事業の手続き

お知らせ、約款・様式、マニュアル・資料、他　（https://www.nedo.go.jp/keiyaku/index.html）

ご応募をお待ちしております



国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
サーキュラーエコノミー部